



みんなのひろば

N1 合格者インタビュー

2024年7月7日に行われた日本語能力試験の合格者は、N1が5名、N2が37名、N3が250名、N4が617名でした。合格した皆さん、おめでとうございます！
そこで今回は、最難関のN1に見事、合格した5名の方に、その勉強方法を伺いました。皆さん、ぜひ読んで参考にしてみてください。



どのような方法で日本語を勉強しましたか？

リャン リスティアワンさん

インドネシア 入国：2022年8月
有限会社平塚工務店（宮城県仙台市）
職種：鉄筋施工

日本の小説やアニメが大好きで、仕事の休憩時間もスマホでWeb小説を読んでいます。最初はアニメを見て、続きを知りたくて漫画を買い、さらに続きが知りたくて小説を買う羽目に（笑）。ストーリーを理解したくて、新しい言葉に出会う度に調べていました。実習先の方ともたくさん話すことで日本語の言い回しを学びました。

リャンさんの勉強方法

- 文字・語彙
- 漫画
- 聴解
- 会話
- 文法
- アニメ
- 読解
- 小説



古本屋で集めたという小説は、その数、なんと520冊以上！



リャンさんの目標の1つは日本語の先生になること
まずは、実習を最後まで頑張ります！と語ってくれました

グエン ヒュー キエンさん

ベトナム 入国：2022年9月
戸畑金属工業株式会社（福岡県嘉麻市）
職種：塗装（金属・噴霧）



勉強で大変だったことは何ですか？どうやって乗り越えましたか？



毎日、実習前に30分と帰宅後に1時間勉強するようにしていました。集中力が落ちたりやる気が出ないときもありましたが、そういう時は小さな目標を立てて、勉強を続けるようにしました。達成感が得られることで再びやる気が湧き、集中力も高まりました。



新しい単語は「TikTocなどの動画を活用して覚えた」そうです



どんなことをモチベーションに勉強をしましたか？

ドウイキ ワフユ サントソさん

インドネシア 入国：2023年8月
佐藤技工株式会社（愛知県小牧市）
職種：プラスチック成形

将来は日本とインドネシアの架け橋になりたいと考えています。そこで私は、知識を身に付けたあとの自分の姿を想像しながら、平日も休日も関係なく勉強しました。知らない事を学ぶのだから、大変なのは当たり前だと自分に言い聞かせて頑張りました。

ドウイキさんは、入国時から「N1に合格する」と周りに宣言していました。まさに、有限実行を果たしたんだね



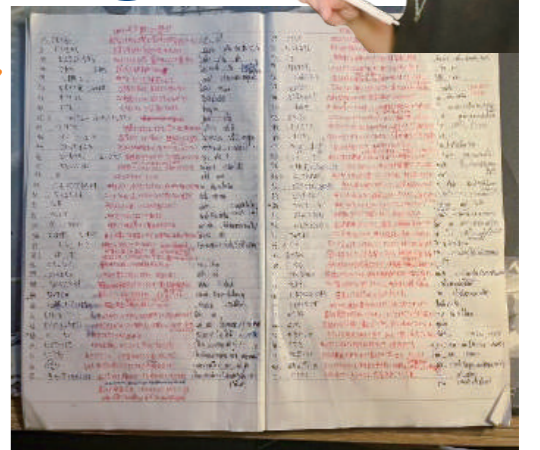
エンシラ チャイスツクさん

タイ 入国：2023年2月
安田工業株式会社（兵庫県佐用郡）
職種：鋳造

N1の資格をどんなことに活かしたいですか？

色々なところで働き、経験を積んで世の中の役に立つ人になりたいです。例えば、通訳になり色々な人と関わる仕事をしてみたいと思っています。たくさんの方の考え方に触れることで、新しい道が開かれると考えるからです。将来のために人脈を広げようと、日本の大学院への進学も検討しています。

勉強のやる気を出すっておきの方法は「将来の、もっと強い自分の姿を想像しながら勉強する意味を見つめ直す」ことだそうです



試験勉強のために作った単語ノート！

ウィルン パイリーロンさん

タイ 入国：2023年8月
コンドーテック株式会社（滋賀県蒲生郡）
職種：塗装（金属・噴霧）

これからの目標を教えてください



N1に合格したからには、この資格を活かして日本に関わる仕事をしたいと思っています。子どものころからの夢が先生になることなので、ゆくゆくは母国で日本語学校を作りたいとも考えています。どこでも通用する人になるため、実習や勉強してきたことを活かせるよう努力を続けます。

N1に向けて勉強を始める前に、まず行ったことは自分の弱点を知ることだそうです。平日の昼休みは苦手の読解を中心に前日の復習をし、仕事の後は2時間勉強することを習慣にしていたそう。すごい！



進め！技能実習生

すす ぎ のう じつ しゅう せい

全国で活躍している実習生の皆さんを紹介しします

(株)三浦マニファクチャリングで実習中のダニさんが、溶接コンクール新人部門で優勝しました！このコンクールは、三浦工業(株)とそのグループ会社や海外現地法人、サプライヤーの社員を対象に2001年から開催されているそうです。今回、コロナ禍により4年ぶりの大規模開催となったそうで、若手からベテランまで約160名の方が国内外から参加されました。



ダニ ファトウツロフマンさん

インドネシア 入国：2022年12月
 実習先：三浦マニファクチャリング（愛媛県松山市）
 職種：溶接

指導員の方のコメント
 コンクールのルールを理解する事、それを一人で実際に行う事はとても難しかったと思います。練習も真剣に取り組み、競技の進め方なども積極的に質問して理解していました。本番ではとても緊張した様子でしたが、最後までミスなく競技を終わることができ、終了後は笑顔で戻ってきました。優勝を伝えたときの驚いた表情は、今でも一番印象に残っています。



Q. コンテストに参加した感想を教えてください

先輩から電流や電圧など溶接に最適な条件を教えてくださいながら、コンクールの課題に適した溶接条件を見つけるのはとても苦労しました。それでも、コンクールでの優勝を目標に掲げ、実習終了後は毎日練習を重ねてきました。本番では練習の成果を存分に発揮し、優勝することができ、とても嬉しく思います。また、インドネシア、中国、韓国、台湾から参加された選手の方々と交流し、意見交換を行えたことは、非常に貴重な経験となりました。

Q. 実習を行う中で意識していることは？

業務の幅を広げたいという思いから、先輩に溶接を教わったり、仕事を間近で見ながら技術を磨いています。図面を読む力をつけるために、日本語の勉強も毎日欠かさず取り組んでいます。

Q. 日本の生活で大変なことはありますか？

初めのうちはすべてにおいて不安と心配でいっぱいでしたが、職場の方々に質問し積極的にコミュニケーションをとっていく中で、様々なことを教えてもらえ安心できました。フットサルなどの趣味も増えて、新たな人間関係が広がり、毎日が充実しています。

Q. これからの目標を教えてください。

さらに技術を磨いて、「溶接マイスター※」に認定されることを目指しています！

※日本溶接協会が、優れた溶接技術を持ち、技能の伝承や溶接分野への顕著な貢献を果たした方を「日本溶接協会マイスター」に認定しています。



ダニさんについて指導員の鹿村 渉 課長に伺いました！

ダニさんは非常に真面目で、指導したことを素直に受け入れながら、積極的かつ前向きに取り組んでくれます。その姿勢のおかげで、任せられる業務の幅も徐々に広がっています。現在は、先輩たちが組み上げたものを溶接する業務がメインですが、今後は図面を見ながら自分たちで組み上げる仕事にも挑戦させたいと考えています。そのためにも、日々自分たちが作っている製品や図面に興味を持ちながら、さらなる日本語力の向上を目指して、成長してくれることを期待しています！

2025年カレンダーが完成しました！

アイム・ジャパン2025年カレンダーが完成しました！
 ポスターコンクール入賞作品を掲載しています。
 こちらからダウンロードできます。
 ぜひ活用してください。



アイム・ジャパンから実習生の皆さんへ

昨年、アイム・ジャパンでは特定技能外国人の支援ができるようになりました。技能実習が修了したあと、特定技能外国人として続けて日本で働きたい人は、実習先の方やアイム・ジャパンの担当者に早めに相談するようにしましょう。

アイム・ジャパンのホームページから登録しよう。



ふゆやす 冬休みのお知らせ

冬休みに気をつけることについてお知らせ(指導文書)をアイム・ジャパンのホームページに掲載しています。皆さんログインして確認するようにしてください。

ユーザー名：IMintern パスワード：9305

お休みのときに、病気やトラブルで困ったことがあったら、支局や担当者に連絡しましょう。ログインして「れんらくをする」を開くと、連絡先の電話番号が掲載されています。

